

W均会議（第3回）

～食料自給率を切り口に～

2023年5月20日

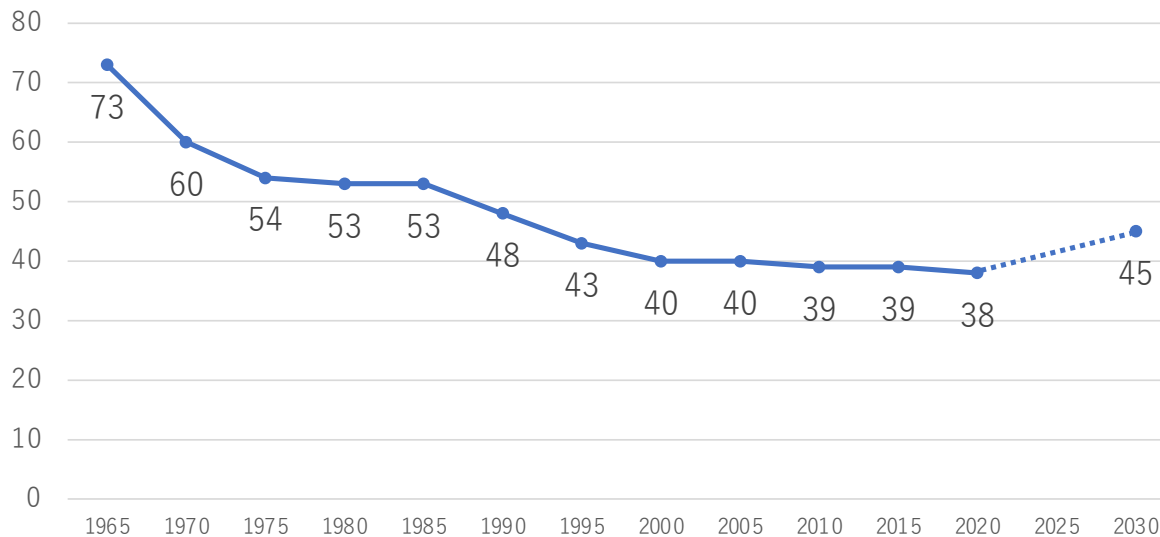
千葉 均

食料自給率の話

■ 食料自給率（2021年度）

	カロリーベース	生産額ベース
食料自給率	38%	63%
食料国産率	47%	69%

食料自給率（カロリーベース）



日本の食料自給率
（カロリーベース）

1965年 73%

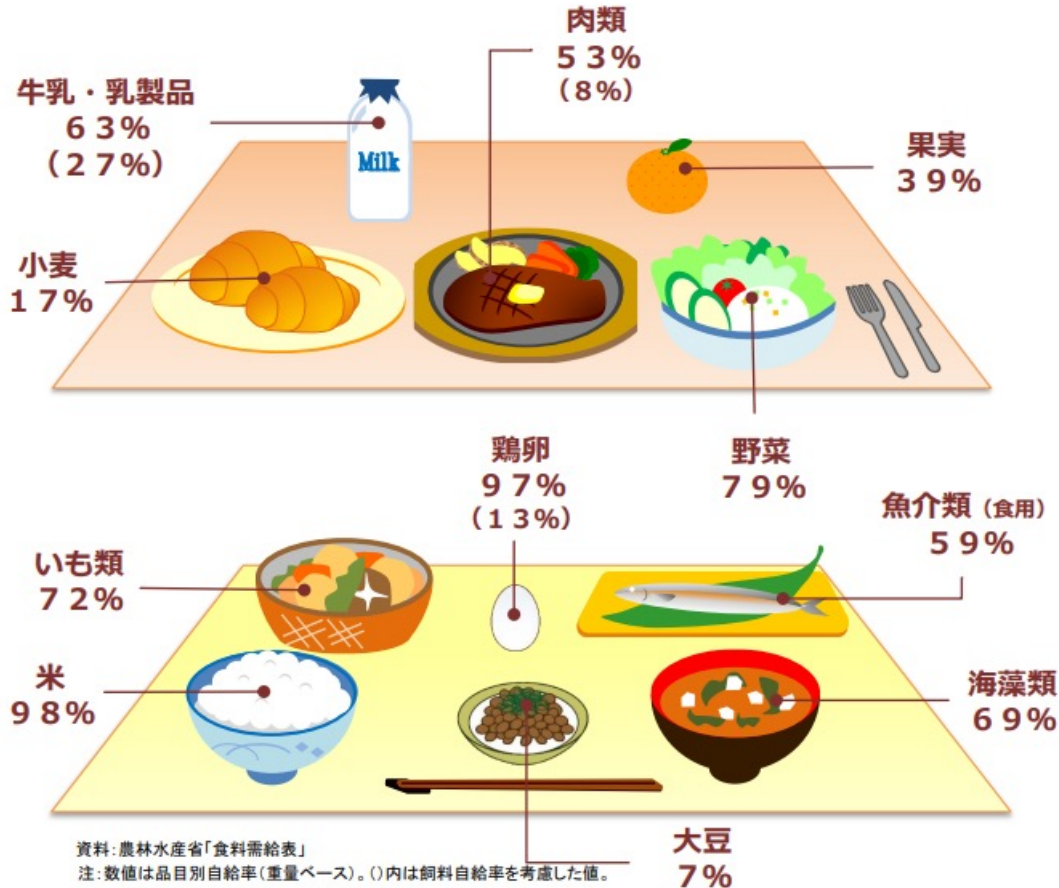


2020年 38%

飼料や種の自給率を考慮すると、実質は10%程度？

食料の實質自給率

■品目別の自給率（2021年度）



	名目自給率	飼料・種自給率	實質自給率
鶏卵	9.7%	0%※	0%
野菜	7.9%	1.0%	8%

※鶏卵は飼料自給率1.2%、ヒナ自給率0%

「世界で最初に飢えるのは日本」 鈴木宣弘 講談社α新書より千葉改

その他のマイナス要因

- ・ 化学肥料原料のリン、カリウムは100%輸入、尿素も96%輸入
- ・ 肥料飼料、種苗、燃料、運送費の高騰で農業の逆ザヤ化も→廃業
- ・ 農業人口の減少、高齢化
- ・ 種子法廃止等により、種もみ（米）の自給率も低下する恐れ

「知ってる？ 日本の食料事情 2022」 農林水産省HP より

なぜ自給率が問題なのか？

1. コロナ禍 先行き不安から19か国が食料の輸出を制限（その後減少）
2. ロシア×ウクライナ 再び輸出規制↑に加え、穀物、原油、化学肥料原料価格の高騰に拍車
3. 中国の「爆買い」 食料価格の高騰と日本の「買い負け」
4. （今後の）異常気象？
5. （今後の）国際紛争？

日本はロシアに経済制裁しているので当然「敵国認定」されている
→ロシア、ベラルーシからの食料、肥料原料の輸入ストップ

現実に、「食料が金で買えない事態」が生じている
食料、種、肥料、飼料などを海外に過度に依存しては国民の命を守れない

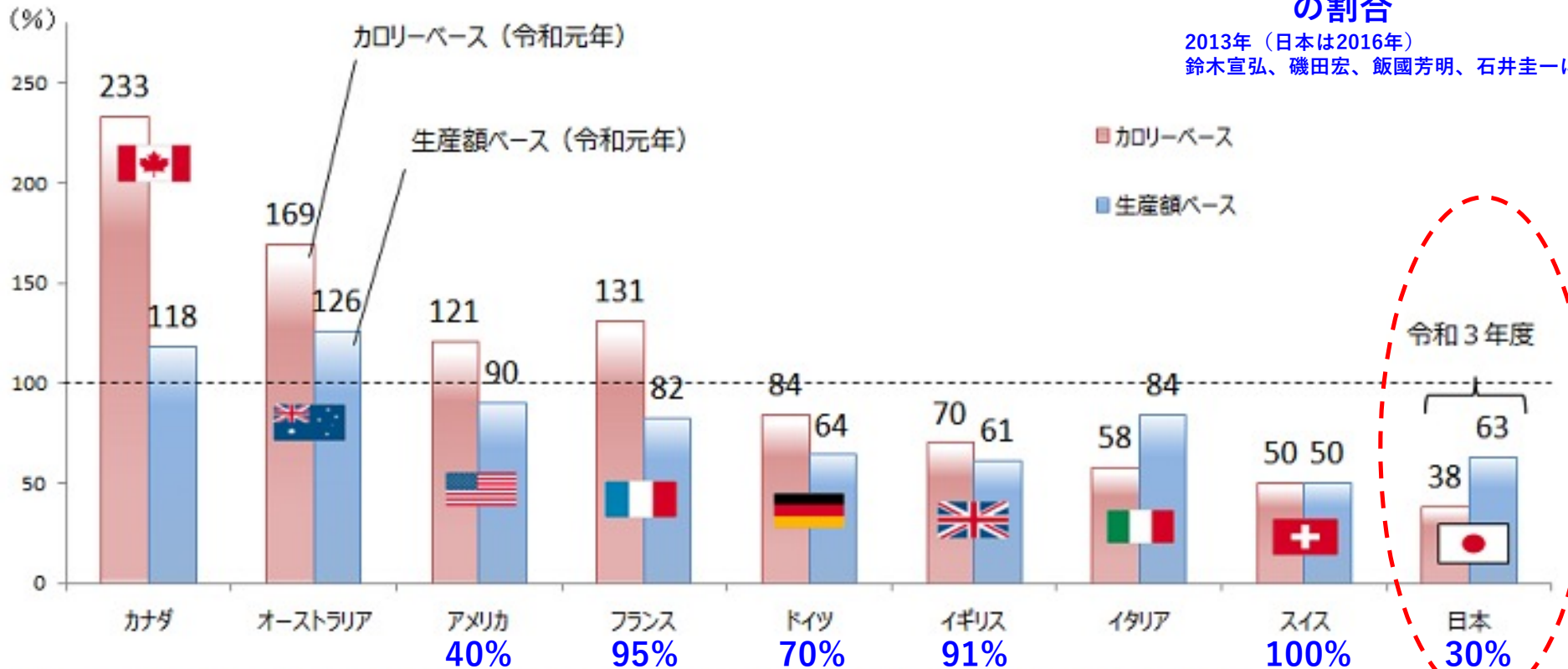
15キロトンの核兵器100発（500万トンの粉塵発生）が使われる核戦争が勃発した場合、「核の冬」が引き起こす食料不足による餓死者が世界で2.55億人、そのうち7200万人が食料自給率が低い日本に集中する（人口の6割が餓死）という試算もある（2022.8.20朝日新聞デジタル）

他の先進国も自給率が低いのでは？

○ 我が国と諸外国の食料自給率

青字：農業所得に占める補助金の割合

2013年（日本は2016年）
鈴木宣弘、磯田宏、飯國芳明、石井圭一による



資料：農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance Sheets」等を基に農林水産省で試算。（アルコール類等は含まない）

注1：数値は暦年（日本のみ年度）。スイス（カロリーベース）及びイギリス（生産額ベース）については、各政府の公表値を掲載。

注2：畜産物及び加工品については、輸入飼料及び輸入原料を考慮して計算。

どうしてこんなことになった？

国はひたすら農業の弱体化を進めてきた

「日本は米国の余剰生産物の最終処分場」 仮説

「グローバル企業が食料で世界を支配する」 仮説（日本は”いいカモ”）

- ①学校給食で食生活を変えた（まずは子どもから）
- ②「米を食うと馬鹿になる」（「頭脳」林 麟 1958）
- ③「自由貿易は絶対善」という価値観の浸透
- ④農業予算を減らし続けた政府（農業過保護論）
- ⑤自動車輸出のために農業をいけにえに

一貫した農業弱体化 & 輸入依存政策

米国の意思
なのでは？

- ⑥残留農薬基準を緩くして米國小麦を輸入できるように（安全に疑問のある食料は日本に押し付けろ）
- ⑦種子法廃止（米大豆麦の民間移転）、種苗法改悪（登録品種の自家採取禁止） ←（民間＝外資から買え）
- ⑧遺伝子組み換え、ゲノム編集食品の「世界の実験場？」

ソリューションはあるのか？

ちょっと待って！

- ・ 防衛費増強（5年間で43兆円に…2018-2022は27.5兆円）

F35（147機）に6.6兆円？

トマホーク買うですって？

- ・ 農水予算は総額で2.3兆円

コメ 1俵原価12000円と生産者米価9000円の差額を補填するのに3500億円

全酪農家に生乳kgあたり30円補填する費用は2250億円

全国の小中学校給食無償化には4800億円あればよい

戦争するまでもなく、日本への輸出をちょっと止められたら一瞬で負けなんですけど…

「利権の財政」をやめて「権利の財政」に

食料安全保障、社会保障、教育にお金をかけましょう！

動きましょう！

- 「安全な国産食料を食べたい！運動」（学校給食無償化→有機学校給食）
保護者グループの活動→全国で無償化進む→（自己負担がなければ安全な給食を求めます）
生産者の顔が見える作物を「選んで買う」（産直マルシェ、生協などの共助組織）
※食品表示の問題（「遺伝子組み換えでない」が表示できなくなった）
- 「農家を守れ！運動」（農家の個別所得補償）
これは…選挙に行くことからでしょうか
- 「種を守れ！運動」（種の安定安価な供給維持、自家採種維持）
種子条例・種苗条例の制定
- 「地産地消！運動」（ローカルフード条例）
給食パンを県産小麦や米粉パンに
「給食パンを地場小麦で」と農家と協力して小麦作りに取り組む保護者の活動…”prosumer”

生産者と消費者の
垣根をなくす！

いかに新自由主義的価値観から脱却するかということ。国民が応援しないと政治家も官僚も怖くて動けません。